

第1回 子どもの日本語教育研修会

これからの学校と地域をつなぐ日本語教育 —制度、実践、そして次世代へ—

2025

会場 筑波大学 大学会館「ホール」

8/26 火 13:00-16:00

対面
オンライン
開催

参加無料

第1部

フォーラム

13:00 開会のごあいさつ・趣旨説明

13:15 講演

日本語指導体制の充実—行政と研究会の連携を通じて—

学校現場では、外部人材の活用だけでなく教員の日本語指導力を高める取組が一層重要となってきています。日本語指導担当の教員採用と教員間研修を長年継続してきた福岡市の制度に学び、成果と課題を共有します。

阿部 万優子（福岡市教育委員会指導部学校企画課 主任指導主事）

原田 徳子（福岡市日本語サポートセンター コーディネーター）

14:00-14:15 質疑応答

第2部

パネルセッション

学生とともに描く“ことばの支援”の未来

子どもの日本語教育に関わる学生の実践を通して、若い世代と学校・地域をつなぐネットワークづくりやキャリアパスについて考えます。

14:30 パネルのねらい

14:35 「ことばでつながるすまいるの輪」

堀越 春香（松戸国際学院 専任講師）・金 孝卿（麗澤大学 教授）

14:50 「学生の一步がつなげる“ステークホルダー”の輪」

田邊 海悟（横浜市立戸部小学校 国際教室担当教諭）・村澤 慶昭（武蔵野大学 教授）

15:05 「出会い、とまどい、ほどく力」

島 沙也加（筑波大学 大学院生）・澤田 浩子（筑波大学 准教授）

15:20-16:00 フロアディスカッション

申込期限

8/21 まで



会場へのアクセス

筑波大学 大学会館「ホール」
つくばエクスプレス線「つくば駅」
6番バス乗り場より
「筑波大学循環」に乗車（約15分）
バス停「大学会館前」で下車



アクセス <https://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba-access/index.html>

対面参加：先着100名、オンライン参加：先着200名
申込フォーム <https://forms.office.com/r/zm9hC9NJBc>



文部科学省